

トピックス

# 巡視船体験航海

in 宮崎みなと祭り 2010

大勢の市民で賑わう



8月28日(土)宮崎港で開催された「宮崎みなと祭り2010」で、宮崎海保の協力による巡視船体験航海が行われ、大勢の市民で賑わいました。

県内では口蹄疫終息宣言後最初の大型イベントとあって猛暑にもかかわらず午前、午後の2回行われた体験航海では千人を超える市民が大型巡視船「おおすみ」(鹿児島海保から派遣)に乗船し、宮崎港沖のクルージングを楽しみました。

「おおすみ」船上に鈴なりの市民

## 「友の会みやざき」もイベントを盛り上げ



日高支部長から西田船長へ花束贈呈

「海上保安友の会みやざき」では、日高支部長が自ら応援に駆け付けておおすみの西田船長に花束を贈呈、また、口蹄疫からの復興を願って「元気な宮崎を応援します」などのスローガン旗を掲げて訪れた市民や友の会会員との交流を深めました。このほか、事務局スタッフによるグッズ販売などがこの日のイベントを大いに盛り上げました。



スローガン旗を手にする日高支部長

## 「がんばろう！宮崎」を応援



「きりしま」の「がんばろう！宮崎」

この日はあいにく、台風の影響で沖合の波が高く、予定された巡視船やヘリコプターによる主な訓練は中止になりましたが、巡視船「きりしま」と「たかちほ」による船隊運動が乗船者の目の前で披露され、また、「きりしま」乗組員が口蹄疫からの復興を願って、「がんばろう！宮崎」のスローガンを胸に掲げると、市民から盛んな拍手が送られました。



船隊運動に歓声！



「たかちほ」の「ひょっこり」披露



事務局スタッフによるグッズ販売



キャラクター人形「うみまる」とポーズをとる子供たち